

平成24年行政事業レビューシート

(外務省)

事業名	日中高級事務レベル海洋協議	担当部局庁	アジア大洋州局・南部アジア部	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度開始	担当課室	中国・モンゴル第一課	課長 石川 浩司				
会計区分	一般会計	施策名	I-1 アジア大洋州地域外交					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項 外務省組織令第41条	関係する計画、通知等						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本件協議は、日中両国の海洋問題に関する、全方位的で定期的な協議メカニズム。日中両国の海洋関係部門の交流プラットフォームとしての本件協議の実施を通じ、相互信頼を増進し、協力を強化する。本件協議を通じ、両国間の海洋に関する重層的な危機管理メカニズムの構築の探求を図り、両国の海上における問題をいかに解決するかを探求し、東シナ海を「平和・協力・友好の海」にすべく努力する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本件協議は、日中両国の海洋関係部門が定期的に会合し、両国の海洋問題について全方位的に議論することを想定した協議メカニズムである。具体的には、本協議は、(1)日中外交当局の次官級による共同指導者委員会会議(原則年1回)、(2)日中外交当局の局次長級が主催し、関係部門も参加して行われる全体会議(原則年2回)、(3)議題に応じて関係部門の原則局次長級が主催するワーキンググループ会議(原則年2回)及び(4)これら会議の日程や議題等を調整するため、日中外交当局の課長級が随時打合せを行う調整担当者会議から構成される。全体会議については原則年に2回、ワーキンググループ会議についても原則年に2回、全体会議開催の際に併せて開催することになっている。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	-	-	4	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	-	-	-	-	4	
	執行額		-	-	-			
執行率(%)		-	-	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	海洋分野における日中間の信頼醸成を進めることを主眼とした取り組みであり、このような事業の性質上、定量目標を定めることは困難であるが、参考指標として、共同指導委員会を年1回、全体会議を年2回開催することを目標とする。		成果実績	回	-	-	-	1(共同指導委) 2(全体会議)
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	共同指導委員会を年1回、全体会議及びワーキンググループ会議を年2回、構想通りに実施していくこと。		活動実績 (当初見込み)	会議回数	-	-	-	-
単位当たりコスト	2.05百万(円/回)		算出根拠	単価当たりコスト=協議開催経費/回数				
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	旅費	-	2					
	会場借料	-	1					
	機材・車両借料	-	0.2					
	消耗品費	-	0.03					
	会議費	-	0.8					
		-						
	計	-	4					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	外交政策に関わる事業となっており、数多くの中央省庁が関与するものであり、国が実施すべき事業。日中首脳が確認した協力であり、優先度は高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	可能な限り、競争入札あるいは企画競争の実施により、支出額の削減、適正な支出先の選定に努める。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	経費節約に努め、目標達成にむけ協議をおこなっていく。		
予算監視・効率化チームの所見			
		－	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー			平成23年行政事業レビュー